



絆できらめく ひと・まち・自然 未来へつなぐ 共生の郷

みなさんと議会を結ぶ情報誌

議会だより

第71号

令和6年8月5日発行

さよう



自らの地域は
自ら守る



・第117回定例会 審議内容	2
・第116回臨時会 議会構成の決定	4
・一般質問 10人の議員が斬り込む	6
・委員会の動き	17
・組合議会報告・議会の予定・編集後記	裏表紙

令和6年度 一般会計補正予算を可決

3,439万3千円を増額し、予算総額を143億4,799万円とする

福祉医療費助成・人事給与システム改修・高速バス停駐車場整備

専決

第117回定例会は、6月4日から26日までの23日間の会期で開かれ、令和5年度佐用町繰越明許費繰越計算書他、報告1件、令和6年度佐用町一般会計補正予算（第2号）他、議案13件、佐用町税条例の一部を改正する条例他、専決処分の承認10件、発議、諮問、請願が各1件であり、慎重審議し各案件すべて、佐用町議会として承認、可決、同意いたしました。

諮問は、人権擁護委員の推薦であり適任と判断しました。
一般質問は、10人の議員が登壇し町施策に関して活発な議論を展開しました。

5割・2割軽減世帯の所得基準額を引き上げる。

反対討論

児玉 雅善 議員

令和5年度佐用町一般会計補正予算他5特別会計
令和5年度決算見込み
による精算・整理による
補正。

■結果 全員賛成 可決

佐用町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法の一部を改正する法律に伴う条例の改正で、国民健康保険税のうち、後期高齢者支援金等課税額の上限を、22万円から24万円に引き上げる。減額に係る軽減判定の基準額を改正し、

今回の改正は税額の限度額を引き上げるものです。改正により納付額が増える世帯は19世帯で、総額で35万6300円。最高でも一世帯年間2万円の増額で、その影響は比較的軽微なものであるが、対象となる方にとっては増税となる。増税とするのではなく、何らかの財政的処置をとるべきである。

賛成討論

小林 裕和 議員

上位法令の改正に伴うものであり、19世帯で増額となる試算だが、個々の世帯の所得に差異があり、町全体では税減収との試算である。国保安定運営の見地から承認する。

■結果 賛成多数 可決

議案

令和6年度佐用町一般会計補正予算

定率減税導入に伴う人事給与、児童手当制度改正によるシステム改修、

佐用インター駐車場整備文化情報センター及び幕山地区センター空調設備改修等による増額補正。

■結果 全員賛成 可決

佐用町土づくりセンター条例の一部改正する条例

業務内容の変更で、牛糞堆肥の処理は引き続き業務とするが、供給、散布、運搬は廃止とする。但し、これらの業務は、兵庫西農協や指定管理者近畿農産と協議する。

■結果 全員賛成 可決

佐用町行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例

マイナンバー法の一部改正に伴うマイナンバーの利用範囲が広がるため。

反対討論

平岡きぬる 議員

国の法改正は、マイナンバーカード取得を事実上強制し、健康保険証を廃止するものであり、大問題だ。それは医療現場と自治体・保険者の混乱と不安を生む。現行の保険証を残すことが最も現実的な方策だ。デジタルの活用が規制緩和の手段や地方公共団体をコントロールするものとなっている。62本の法律を一括して改正し利用拡大を進めることは、個人情報漏洩、プライバシー侵害を否定できない。住民に混乱と不安を与える。

■結果 賛成多数 可決

令和5年度 佐用町繰越明許費が確定

一般会計7,012万4千円、簡易水道事業特別会計1億607万5千円
特定環境保全公共下水道事業特別会計4億8,100万円

主たる繰越事業

報告

繰越明許費の確定

令和5年度佐用町繰越明許費繰越計算書の報告

令和5年度、事務事業の精査と財源確定により、一般会計及び2特別会計で総額6億5719万9千円を繰越明許費として6年度に繰り越す。

令和5年度佐用町一般会計予算では、社会保障・税番号制度システム整備事業で、マイナンバーカードへの氏名のローマ字表記等に係るシステム改修に時間を要する。地域介護拠点施設整備事業は、非常用発電機の部品調達に時間を要し年度内購入が困難なため。

和解

クリーンセンター収集車両が上長尾自治会の消防ポンプ庫外壁を損傷させた為、損害について、国家賠償法により賠償し、和解する。

賠償額 2万7500円

請願

教職員定数改善と義務教育費国庫負担率の引き上げをはかるための、2025年度政府予算に係る意見書採択の請願」は全員賛成で採択されました。

諮問

人権擁護委員の推薦は適任としました。

敏森 久美子氏（漆野）

任期は3年

■結果 全員賛成 可決

味わいの里三日月 みそ加工所新設

- ・特産もち大豆味噌の増産を図り、販売促進につなげる。

（契約金額）6億4,416万円（税込み）
（契約者）阿山建設（株）

味わいの里三日月 惣菜等加工所新設

- ・特産品開発及び産品を生かした惣菜を生産し集客を目指す。

（契約金額）4億2,570万円（税込み）
（契約者）平錦建設（株）

工事請負契約

上月文化会館等 解体撤去・周辺整備工事

- ・地域活動の拠点として整備し、イベント・行事等を盛り上げる。

（契約金額）1億846万円（税込み）
（契約者）（有）安東建設

南光文化センター 大規模改修工事

- ・地域活動の拠点施設として利便性の向上と施設の長寿命化を図る。

（契約金額）2億7,170万円（税込み）
（契約者）（株）永岡組

議会役員・構成を改選

千種和英議長・加古原瑞樹副議長で新たにスタート

第116回臨時会を5月1日に開催し、正副議長をはじめ、監査委員、各委員会構成等が決定しました。

就任のあいさつ



副議長

加古原瑞樹



議長

千種和英

町民の皆さまの声を町政に反映できる議会をめざします

町民のみなさまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、平素は町議会に対し格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、議長の要職を務めさせていただくこととなりました。誠に身に余る光栄に存じますとともに、その職責の重大さを痛感し、身の引き締まる思いでございます。

合併から20年を目前にひかえた佐用町においては、新たな時代を見据える必要があると考え、新たな挑戦にも取り組みます。

佐用町にとって、町民の皆さまにとって、何をなすことが最善であるのかを考え、議会としての責務を果たすため、微力ではございますが議会の

持つ権能と役割である、公平・公正・透明性をさらに高め、「開かれた議会」「討論する議会」とするため努めてまいります。

議会は、町民の皆さまの声を町政に反映し、町の意思を決定することが役割です。皆さまが安心して暮らせるまちづくりに向け、二元代表制のもと、行政と議会がよい緊張関係を保ちながら協力して町政を推進してまいります。

今後とも、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

西はりま消防組合

(佐用町 定数2人)

千種和英 廣利一志

相生市、たつの市、宍粟市、太子町、佐用町を構成市町とする広域消防組合です。

一部事務組合 議会議員

監査委員
金澤孝良

**監査委員の
選任について**

議員から選任する監査委員として、金澤孝良議員を選任しました。

産業厚生常任委員会



後列 森脇裕和 幸田勝治 金澤孝良 平岡きぬゑ
委員長 副委員長
前列 加古原瑞樹 高見寛治 大内将広

担当 住民課、健康福祉課、高年介護課、農林振興課、
商工観光課、建設課、上下水道課、農業委員会

総務常任委員会



後列 大村 隼 小林裕和 岡本義次 山本幹雄
委員長 副委員長
前列 千種和英 廣利一志 児玉雅善

担当 総務課、情報政策課、企画防災課、税務課、
会計課、支所、教育委員会 他

議会広報特別委員会



後列 大内将広 児玉雅善 小林裕和
委員長 副委員長
前列 平岡きぬゑ 加古原瑞樹 大村 隼

定例会ごとに「議会だより」を編集発行。
議会の広報公聴にすること。

議会運営委員会



後列 森脇裕和 高見寛治 児玉雅善
委員長 副委員長
前列 廣利一志 小林裕和 幸田勝治

議会を公平かつ円滑に運営するため、本会議の会期や議事日程など、議会運営に関する事項を調査。議案、請願等の審査。議会基本条例にすること。

にしはりま環境事務組合

(佐用町 定数4人)

千種和英 森脇裕和 高見寛治 山本幹雄

たつの市、穴栗市、上郡町、佐用町で構成し、にしはりまクリーンセンター（佐用町三ツ尾地内）の管理・運営を行っています。

播磨高原広域事務組合

(佐用町 定数5人)

千種和英 大村 隼 幸田勝治 小林裕和 岡本義次

たつの市、上郡町、佐用町で構成し、火葬場、上下水道、小中学校、チューリップ園、サッカー場を管理・運営しています。



6月12・13日、10人の議員が町政をたどりました。

10人の議員が斬りこむ

町政のことが聞きたい

- 大村 隼 議員 7
 - ① オープンデータの取組みの現状について伺う
- 大内将広 議員 8
 - ① 放課後児童健全育成事業（学童保育）について
 - ② 佐用町宿泊施設について
 - ③ 外国人材の活用について
- 児玉雅善 議員 9
 - ① 食の安全と有機農業、無農薬農業の推進
 - ② 道の駅「宿場町ひらふく」の今後の運営は
- 廣利一志 議員 10
 - ① ユーカリ「協定書」の不備を問う
- 高見寛治 議員 11
 - ① 農業振興の取組みについて
- 岡本義次 議員 12
 - ① 佐用町生涯スポーツ推進計画について伺う
 - ② 佐用町高齢者福祉計画について伺う
- 金澤孝良 議員 13
 - ① クマの「指定管理鳥獣」追加でどう変わるのか
 - ② 佐用町を消滅させないために
- 幸田勝治 議員 14
 - ① 町土づくりセンターについて
 - ② 所有者不明土地の実態と管理体制について
- 森脇裕和 議員 15
 - ① 南光地区の水道本管に石綿管が使われているのか
 - ② 個人的に申請すればもらえる助成金、補助金、支援金
- 平岡きぬゑ 議員 16
 - ① 佐用町非核・平和の町宣言の具体的取組みについて
 - ② 妊産婦医療費助成制度実施を求める

※記事および写真は質問をした議員から提出されたものです。質問・答弁の全文は後日会議録としてホームページに掲載しますのでご覧ください。なお、掲載順は毎回くじ引きで決めています。

オープンデータ活用推進を

町長 — 積極的に推進していく



おおむら はやと
大村 隼 議員

問 オープンデータは、

町が保有する情報を広く公開し、誰もが自由に利用できる形で提供する取り組み。オープンデータの取り扱い方針はどのようなになっているか。

町長 R5年度に策定した、佐用町DX推進基本方針の中で、取り組む事項の一つとして、オープンデータの推進と、官民データの活用を上げており、積極的に公開していく。また、データが公正に扱われるよう、著作権等の免責事項もホームページで公開している。オープンデータは、アイデア次第では、町の資

源を活用した新たな産業

につながる可能性も秘めている。町のみならずに関心を持っていただいてご提案いただきたい。

問 現在公開されているオープンデータは。

町長 R5年度には、国がまず取り組むべきオープンデータとして定めた18項目のうち、9つの項目を公開している。

さらに、町として統計情報のほか、GIS情報公開の事始めとして、地番参考図も公開している。

問 今後のデータセット公開予定は。

町長 先ほどの18項目の残り9項目をR6年度中に公開する予定。

課長 これから、各課と連携して計画を立てていく。全国各地の事例も見つつ、町として森林や農地のデータの公開を進めていく。

さらに気象データなど様々なデータと連携して活用することが、農業等の企業誘致につながるのではないかなど、未来へ思いをはせながら、公開データセットを広げていきたい。

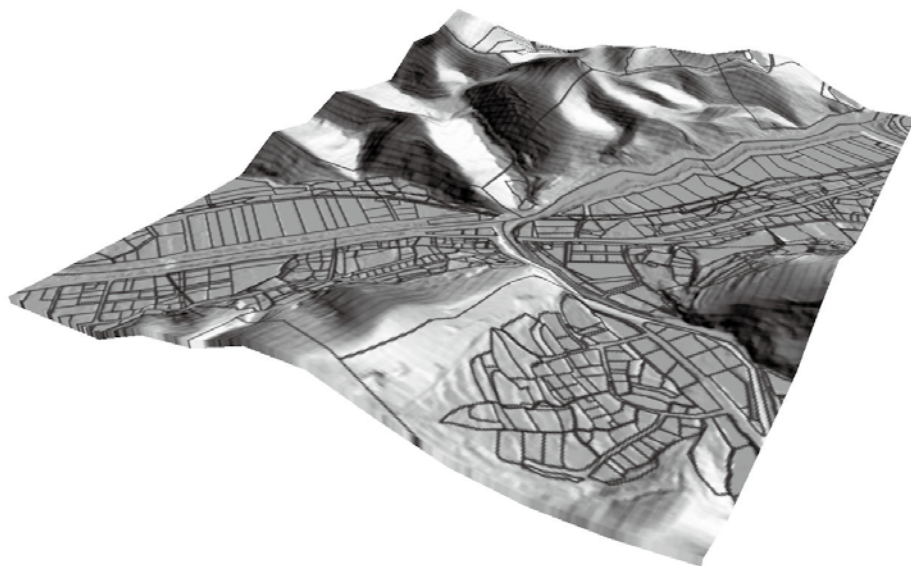
問 県や国、他機関との連携は。

町長 町と県のホームページの相互リンクにより連携を深めている、また、

県にデータを提供し、県

で一元的にデータを公開する仕組みがされている。

町長 県全体でも同様の測量が行われており、県で一括して提供してもらう予定になっている。町のデータは、既に県に提供している。



▲「オープンデータ（DEMデータ、地番参考図）を用いた地図の立体表示」

学童保育について

教育長 — 空きがあれば通年申し込みで利用が可能

問 夏休み期間に合わせ、7月下旬から預けることができるか。

教育長 空きがあれば、夏休み期間に合わせ、7月の利用希望日から通年申し込みで利用できる。春休み、冬休み期間も利用できる。

町長 公営宿泊施設3施設、民間10数施設、素泊まりで笹ヶ丘荘一人当たり6500円・民宿等4000円・ビジネスホテル3500円で類似の施設と比較して特段に高くない。

泊まれる施設を町が協力してできないか。



▲学童保育の様子

佐用町宿泊施設について

問 何軒宿泊施設があるのか。素泊まりでも値段が高くないか。

教育長 夏休み同様、利用開始日から通年申し込みをすることで利用できる。



▲公営宿泊施設 笹ヶ丘荘

外国人材活用について

町長 町内にある施設でゴルフ場関係の宿泊施設に、協力いただいて町も紹介させていただく。今の時代、新しく施設を作るのは中々難しい。空き家を活用した施設、古民家、そういう物を活用し運営経営したい方に、県も補助制度を設けて、町としても新規起業という形で助成させていただき、そういう取組みにも支援して行きたい。

問 佐用町で外国人との言葉の意思疎通し難いということの対応は

副町長 佐用町の外国人は250名程、国際交流協会で「いなかのえんげ」などの行事、日本語の不安な外国人は、日本語教室を実施、協会の協力を得ながら対応継続していく。

問 日本語学校の生徒と小中学校との交流で英語力のアップができるか。

教育長 日本語学校の生徒は53名、共通言語英語使用4人で、2人が英語を大学で履修、その他5人が話せるが、英語を指導できるかは現実難しい。ただし、国際



▲佐用日本語学校

おおうち まさひろ
大内 将広 議員

食の安全と有機農業の推進は

町長 — 有機農法は難しい農法



こだま まさよし
児玉 雅善 議員

問 近年、遺伝子組み換え食品、ゲノム編集食品や代替肉・培養肉などのフードテックなど、「食べ物」本来の在り方から外れた食品が多く流通している。また、発がん性などの問題が報告されている除草剤などの農薬も多く使用されている。

佐用でも有機農業、無農薬・低農薬栽培を進め、豊かな生態系を復活させる取組みを強めるべきではないか。

町長 有機農業、無農薬農業は農産物への虫の混入や食害痕があるため価格の低下などの弊害が多く難しい農法である。

問 有機農業、低農薬農業に取り組んでいる農家はどのくらいか。

町長 2団体・1法人で栽培面積は合計4980アール。有機栽培には10アール当たり1万2000円、化学肥料5割削減と合わせて緑肥作付けに

対して10アール当たり6000円を助成している。**問** 学校給食の地産地消の現状は。

町長 町内の5団体から地元産の農産物を納入してもらっている。米その他の野菜など、ほぼ半分の食材を町内産で賄っている。

道の駅「ひらふく」の運営は

問 平福の住民株主から株を買ったが財源、資金繰りなどへの影響は。

町長 株式会社「道の駅ひらふく」は第三セクター形式で運営してきた。今回132株の買取りを進めている。資金は設立時から留保している資金で対応している。

問 役員が退任されたが今後の経営体制は。

町長 現役員の任期は株主総会まで。その後も留任をお願いしている。今後の運営体制は検討中。

問 観光駐車場設置工事

の進展は。

町長 土地収用法に基づく事業認定の内諾が出て正式に認定を申請する。

問 駐車場予定地、草が刈りをするべきではない。

生い茂っている。以前も担当課の職員に草刈りをしていただいている。暑さが本格的になる前に草刈りをするべきでは。

課長 草刈りをする。



▲駐車場予定地と道の駅ひらふく

ユーカリ「協定書」の不備を問う



ひろかが かずし
廣利 一志 議員

町長―協定書のあと覚書を交わす予定

問 三者（Ｊ－Ａ、東京農工大、佐用町）による協定書は、なぜ大学院が協定書の当事者なのか。

町長 東京農工大は農学部長を中心に協議を進めてきた。農学部長が大学院長でもあり、大学院長名で協定を締結した。中身は何も変わっていない。
問 協定書では三者が東京農工大大学院長船田良、Ｊ－Ａ代表取締役白岩直人、佐用町長庵谷典章となっており、東京農工大だけがトップである学長

ではない。いつ変わったのか。

課長 当初から大学トッ

プの学長を考えていたが、長い時間が必要という事と大学院の院長も決裁権



▲森林再生へ、高機能機械の活用で

がありなんら学長と変わらないという事で院長となった。

問 今年度ユーカリの植栽は佐用坂（３ha）、皆田（２ha）だが近接地への説明会はいつ実施なのか。

町長 佐用坂は町有地、皆田は民有地で土地の貸借契約がまだだ。締結の段階で近接地にお知らせをして、説明会が必要という要請があれば実施をさせていただく。

問 今年度植栽のユーカ

リは試験植栽の品種と違うのか。

町長 試験植栽の品種に９品種増えて、合計１４品種になる予定だ。

問 協定書が１年更新だがＪ－Ａの提案なのか。

町長 ユーカリの実証実験を全国各地で行っており、他市町とは１年更新の協定書だ。それと同様とした。

問 育苗ハウスに従事される職員の雇用形態は、またＪ－Ａに雇用されるのか。

町長 育苗業務は、Ｊ－



▲森林再生に向けた現場の状況

Ａから民間の林業事業体に委託されると聞いている。

問 三者の役割分担と資金分担を明記すべきと思うが見解は。

町長 協定書に基づき、覚書を交わそうとしている。Ｊ－Ａは森林施業を東京農工大は技術指導とモニタリングを、佐用町は事業用地の確保と地元調整だ。資金分担については、今後造林事業となれば、分収造林契約を締結することになる。

農業振興の取り組み状況は

町長 — できる限りの支援を今後も続ける



たかみ かんじ
高見 寛治 議員

問 本町の農林業は、高齢化が進み、担い手の若者の減少とあいまって、高齢・零細な事業者が経営から離れてきている。

稲・麦・大豆などの農作物の価格の低迷、有害鳥獣の被害による生産量の減少、遊休農地の拡大などの課題が山積している。

営農組織の担い手の確保・育成にどう取り組むのか。

町長 一定の要件を満たす農業者を認定農業者に認定し、国・県からの補助金交付の対象にするほか、町独自の支援も行っている。県等の機関と連

携し、就農者のサポートや相談体制を整え、継続できる環境づくりに努めている。

将来の農地利用を明確化するための地域計画の策定を進め農地の集約化



▲侵入防止柵の設置状況

等を行い、担い手の確保と育成に努める。

問 有害鳥獣対策は。

町長 侵入防止用のワイヤーメッシュ等の材料に対して、手厚い補助を行っている。捕獲による個体数管理も重要であり、赤

外線ドローンを使った狩猟の実証実験にも取り組んでいる。

猟友会も後継者不足が課題であるが、地域おこし協力隊員や若い方の参画、活躍を期待している。

問 農業振興施設の整備と特産品の生産育成、加工品の研究開発は。

町長 町内の農産物生産のために農業経営所得安定対策事業などの補助事業を積極的に活用し、農産物出荷先の味わいの里三日月をリニューアルした。今年度は、惣菜等加工所、味噌加工所を新築予定である。

特産品の佐用もち大豆、ひまわり、蕎麦の3品目は奨励作物として支援を

している。もち大豆の生産量は毎年増加傾向にある。特産品開発は有名メーカーと取り組みを始めている。蕎麦は元氣工房さようで買い取り、味わいの里三日月で本格手打ちそばとして提供し、喜ばれている。

農業振興には、なかなか即効性のある効果的な対策がないが、できる限りの支援を今後も続けていく。



▲リニューアルされた味わいの里三日月

生涯スポーツ推進計画について



おかもと よしつぐ
岡本 義次 議員

町長 — 持続的発展を図るため第2期計画を策定

問 10年後人口1万1077人となっているが年齢構成は。

町長 0歳～14歳が683人、15歳～64歳が4645人、65歳以上が5749人。

問 パブリックコメントを募集したが応募があったのか。目安箱を本庁や各支所等に置いて町民の皆さんの知恵や思いをもらったらどうか。

町長 意見の応募はなかったが、スローガンを公募したところ応募はあ

た。行政への意見については、町HPからできるようにしている。また、小さな町なので、誰でも話ができるという関係にあるため、目安箱だけにこだわることはない。

問 スポーツリーダー育成の現状はどうなのか。

町長 町体育協会で外部団体が行う研修会への参加や、指導者や審判資格の取得等への補助を実施し、各種目指導者の育成に努めている。

問 三日月地域交流セン

タートレーニングコーナーの使用状況は。

町長 令和3年度が延べ453人、令和4年度が延べ590人、令和5年度が延べ884人。



▲グラウンドゴルフで健康増進（円光寺）

佐用町高齢者福祉計画について

問 人が減り、溝掃除、草刈り等自治会でしていたことが出来なくなった現状をどう思うか。

町長 人口が減少しても地域社会は維持する必要がある、それを前向きに捉えて縮充のまちづくりとして取り組んでいる。

問 計画の中で地域で支える仕組みづくりとあるが具体的にどのような仕組みを想定しているのか。

町長 高齢者の生活に必要な支援を一体的に考え、

医療・介護関係者のほか、民生委員児童委員等地域組織、社会福祉協議会、地域包括センター等を中心に個人の課題から町全体の課題にも取り組めるようにそれぞれの分野で会議等を行っている。

問 民生委員児童委員の活動について具体的な支援は行われているか。

町長 町では、毎月定例会を開催し、委員相互の情報交換や情報提供をしている。また、研修や地域活動に対して助成している。



▲高年介護課・健康福祉課の相談窓口

熊の指定管理鳥獣追加でどう変わるのか

町長 — 捕獲事業の対象となり実施計画を策定



かなざわ たかよし
金澤 孝良 議員

問 全国でクマの人的被害が増加する中で、この度、クマを「指定管理鳥獣」に指定することが環境大臣より発表された。

これは、クマの人的被害が多発している地域の知事会の要請があり検討され実現した。この指定管理鳥獣指定により今後クマの駆除はこれまでとどのように変わるのか。

町長 これまでは、県の施策として推定4百頭から8百頭未満の地域では原則捕獲は行わない。8百頭以上の地域では12%以内で殺処分を行えると言われていた。

町内では、令和2年に下石井で散歩中の女性が襲われ負傷する事例や、令和3年には中三河で人家に長時間にわたり居座るといった事例もあった。クマの被害や目撃情報も多くなり、町は猟友会の協力を得て捕獲用の檻を設置し赤外線カメラで監視をした。有害鳥獣指定で狩猟期間中猟銃によるクマの捕獲が可能となる時期

がある。報償等については近隣市町と同様となるように猟友会とも協議して決めたい。



▲設置されていたクマ捕獲檻

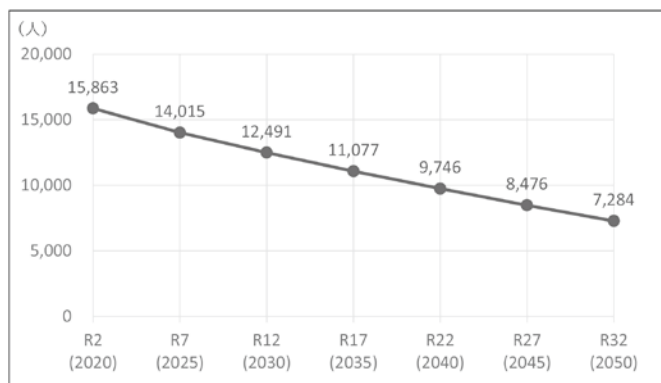
佐用町を消滅させないために

問 4月24日に人口戦略会議が全国の40%越えにあたる744自治体が消滅の可能性があるとの報告書を発表した。県内では13市町が指摘され佐用町も含まれている。

佐用町の議員として、とても残念に思っているが、この発表について町長はどう思われ、今後どのような施策等を考えているのか。

町長 人口が減ったとしてもその地域が消滅することはない。人口戦略会議が人口減少に警鐘を鳴らしたということであると

思っている。人口減少は避けられないという認識を基に、佐用町地域創生人口ビジョン総合戦略を策定し、子育て支援や移住定住に限らず賑わいの創出、安心安全の街づくりを行っている。また、昨年度より「縮充」を合言葉に若い世代が自由に将来について語り合う場所づくりや、街づくりに努めている。



▲佐用町の人口推移 (R5年社人研推計)

所有者不明土地の実態と管理体制は

町長——大きな課題の一つとして認識



こうだ かつじ
幸田 勝治 議員

問 所有者不明土地が、国土の24%に膨れ上がっている。所有者が相続・管理していけば、荒れ果てた土地家屋も少なくなるが、現状は、所有者不明の放置された家屋土地が続出している。誰も利用できない、手をつけれない土地は、景観・治安の悪化、災害復旧の妨げ、地域住民の安全をおびやかしている。

町長 32件の危険空き家、うち所有者不明空き家4件を把握。危険な土地は、佐用町ハザードマップに掲載している。

問 地元や近隣住民からの通報により、把握した場合の対処は。

町長 現場確認を行い危険と判断した場合には、所有者または相続



▲危険空き家
(出典：消防防災科学センター)

人に対し、助言書、指導書を送付している。適正な管理のため場合により、

除却の検討協議を進めている。

問 家主がわからない家屋、放置された家屋土地このまま放置されるのか。

町長 緊急性を伴う場合は、略式代執行、緊急代執行の対応を検討する。国庫に帰属させる制度や、土地建物の管理制度の周知にも力を入れて課題解決を図る。

町土づくりセンターについて

問 3月議会において指定管理者が、JA兵庫西から近畿農産資材㈱に移行が決まった。今後、これまで農家が利用してきた、あさぎりスーパーコンボはどうなるのか。

町長 JAがオリジナルブランドとして販売を継続したい意向があれば、同社に委託製造を依頼することも可能で、JAの意向次第である。

問 たい肥の散布や購入助成は。

町長 たい肥の有効活用、有機農業の推進を目的として、農地への直接散布を実施している。

農業者からの直接散布希望もあり、JAが主体となって散布事業を継続し、経済的支援を調整中である。購入助成は、過去2年度にわたって、地方創生臨時交付金を活用して、商品代金の2分の1を助成してきたが、今年度は予算化していない。



▲町土づくりセンター（末包）

石綿管を使っている地区の水道は安全か

町長 — 厚労省、WHOも問題ないとしている



もりわき ひろかず

森脇 裕和

議員

問 石綿管は現在でも使用されているのか、使用されている地域はどこか、総延長はどれくらいか、耐用年数は、今後の対応はどうするのか。

町長 使用されている地域を簡水別にみると、佐用簡水1・2km、南光南部簡水5km、三日月簡水1・3kmで全体の1・6%である。佐用では、佐用地区、横坂地区、南光では、徳久地区、中安地区、三日月では、東本郷地区、志文・真宗地区、三日月・末広地区で使用されている。

耐用年数については地方公営企業法施行規則で



▲上水道管（石綿管）更新工事

40年となっているが本町は、40年、50年目を迎えている。これを更新すると今後40年で385億円

の試算である。今年度から公営企業会計に移行したが基準外繰入、内部留保金が無くなれば水道料金の値上げになってしまう。

そうしないためには、石綿管についても計画的に行う必要がある。令和6年度に人工衛星を活用した広域漏水調査事業に佐用町も参加し、漏水地域がある程度把握できるので令和7年度に

水道管敷設工事の計画を見直し、工事の平準化を図る。また、漏水箇所には石綿管が含まれている場合は、優先順位を上げて対応する。

助成金、補助金、支援金について

問 外壁の塗装をしたら補助金が出るのか、またそれ以外にもたくさんあるが個人的なものに限って内容、補助金等の有る無しについて伺う。

町長 外壁の塗装については補助金はない。ネット等にまどわされないようにしてほしい。以下補助の有るもの・生ごみ減量化推進事業補助金・出産・子育て応援交付金・はちの危害防止対策補助金（くま蜂等処理補助金）・住まいの耐震化・人生いきいき住宅助成事業・がん患者アピランスサポート助成事業（医療用ウィッグ購入）

問 在宅老人介護手当てとは。

課長 6か月以上寝たきりの高齢者を介護しているかたに手当を支給する制度。

申請すればもらえる主な補助金・支援金	
生ごみ減量化推進補助金	コンポスト上限3,000円／基、電動生ごみ処理機上限20,000円／台
くま蜂等処理補助金	スズメバチ駆除、1件15,000円の半額補助、町指定業者に限る
住まいの耐震化	S56年5月以前建築の住宅。詳しくは建設課まで
人生いきいき住宅助成事業	住宅のバリアフリー化に助成。詳しくは高年介護課まで
医療用ウィッグ購入した場合	医療用ウィッグ 上限50,000円、所得制限あり

困った時は行政に相談してみましょう

町非核・平和宣言を活かした行政を



ひらおか
平岡きぬゑ 議員

町長——宣言は平和な地球を後世に引き継ぐため

問 3月議会で佐用町は兵庫県で最後に非核平和自治体宣言を行った。「日本非核宣言自治体協議会」に参加し、中学生の広島・長崎派遣や原爆展、映画会の開催、被爆体験を聞く会など非核平和行政を行っているどうか。

町長 町の宣言は、ロシアのウクライナ侵攻やパレスチナ紛争など世界各地で戦争がある中、平和な地球を後世に引き継ぐために行った。小中学校では、長崎への修学旅行

問 南光ひまわりドーム横の庭で「日本非核宣言自治体協議会」20周年記念のクスノキとアオギリの苗木が2003年に植樹され成長している。町民に周知するべきではないか。

町長 老朽化した看板は、令和6年4月に、兵庫県土建一般労働組合姫路支部佐用分会の協力で整備されている。

問 「核兵器禁止条約」締結



▲4月に改修した被爆アオギリ2世看板
(南光スポーツ公園)

や、姫路市資料館への校外学習等も実施している。

問 約国会議で、被爆者と核実験被害者への支援、等

が議論され、被爆者への聞き取りが開始された。

日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求めるべきではないか。

町長 国の政治判断と考える。

問 町内の被爆者の実態は把握されているか。

課長 兵庫県で手帳保持者の実態把握がされている。

妊産婦の方に対して医療費の助成を行っている自治体が広がっています

周産期および子どもの発達において、妊産婦の方に対する医療が切れ目なく提供できることが何よりも大事です。全国では5割、市町村数約半を占めると200を超える自治体が妊産婦の方への助成制度を実施しています。

妊娠中の女性の体には様々な変化が生じます。また産後は、精神的に不安定になりやすく、費用の負担なく医療にかかれることは、妊産婦の精神面での不安も軽減できます。

安心して子育てを

胎児を含め妊婦の健康把握のため健診項目のさらなる拡充も同時に求めています。

大阪でも

私たちは妊産婦医療費助成制度の創設を求めています。

大阪府保険医協会 連絡先：〒556-0021 大阪府東淀川区1-2-33 TEL:06-6568-7721

▲妊産婦医療費助成制度創設を求める大阪府保険医協会の請願チラシ

「妊産婦医療費助成制度」実施を

問 平成30年12月の「育児基本法」は、妊娠期から切れ目のない支援の推進法として成立。日本産科医会が「妊産婦医療費助成制度」を全都道府県に設置し、普及することを呼びかけているが実施自治体は全国で178、近畿では和歌山県の2自治体。町の少子化対策と

して「制度」の実施を求める。

町長 制度創設は考えていない。

問 妊娠中の口腔衛生管理について、治療費の心配のない対策を求める。

課長 町は14回分の妊娠定期健診と、町内歯科健診助成券1回を発行。健診後の治療費は医療保険で対応。保険利用者は約30%ある。

委員会の動き

総務常任委員会 (4/17) 産業厚生常任委員会 (4/19)

総務常任委員会

委員長 廣利 一志

4つのテーマについて担当課より説明を受け、質疑を行い議論しました。委員会では、各テーマは今後も取り組むことが重要との認識になりました。

義務教育課程における進路状況

教育課より、令和5年度中学卒業生の進路状況は、佐用高校48人(普通科35人、農業科学科9人、家政科4人)。近隣公立高校45人(龍野12人、龍野北11人、県大付属5人、姫路飾西4人、上郡4人、相生3人、太子3人、山崎3人)。その他(通信制私立、県外)23人。と説明を受け、佐用高校の志望人数は4年度49人・5年度48人で変わらないが、定員割れしている現状について議論をしました。

JR姫新線の利用促進

企画防災課より、令和5年度、町の大学等通学定期券と乗車券支給事業の拡充、JRローカル線駅周辺活性化モデル事業・高校生力フエの取組み、姫新線利用促進・活性化同盟会の取組み(1)日常生活の促進(2)観光需要の拡大(3)まちづくりと一体となった魅力創出について説明を受け、駅周辺活性化モデル事業、ICOCAの導入について議論をしました。



▲高校生カフェ

自治体DX推進の取り組み状況

情報政策課より、2月に市川町へ視察し、キャッシュレスの取組みが進んでいる状況や佐用町では各課との連携のためワーキングチームをつくっていることの説明を受け、福祉分野でのDXの役割について議論しました。

町公共施設等総合管理計画の遂行状況

総務課より、町営住宅・上下水道施設・橋梁・学校施設等について、令和3年に策定した施設配置等最適化計画などに基づき、各施設の更新・長寿命化・廃止等の具体的な取組み状況の説明を受け、町営住宅の除却対象、旧幕山小学校や江川体育館の修繕について議論しました。

産業厚生常任委員会

委員長 金澤 孝良

委員会では、佐用坂クリーンセンター横上の町有林地約50アールに数種類のユーカリを約百本、実証実験植栽をしている所に現地視察を行いました。

説明では、この植栽実験はJIA社と東京農工大・佐用町が数十種類あるユーカリの中で佐用町の気候に適しておお、シカ等の食害にあいにくい品種を選定するために実験的に数種類を植えています。

植栽して半年位経過をしているようですが、シカの食害で数十本は根元より無くなっていましたが、きれいに元気に育っている品種も確認できました。一番の課題はやはりシカによる食害のようです。

この実証実験を基に東

京農工大の教授がさらに種類を選定し植栽を行い実用化に向け品種を特定し、事業を進める予定です。



▲植栽地の現地調査

一般質問の録画・インターネット放映

佐用チャンネル 9月議会の一般質問の様子は10月に2回に分けて録画放映します。
インターネットでいつでもご覧いただけます。

佐用町の公式ホームページから、佐用町議会をクリックしていただき、

一般質問の録画映像 を クリックしてご覧ください。

6月の一般質問は7月に放映しました。

9月定例会の予定

2 (月) 本会議	10 (火) 一般質問
3 (火) 決算特別委員会	11 (水) 一般質問
4 (水) 決算特別委員会	12 (木) 一般質問 (予備日)
6 (金) 総務常任委員会	20 (金) 本会議
9 (月) 産業厚生常任委員会	25 (水) 本会議

※一般質問の様子は佐用チャンネルで放映します。

組合議会報告

西はりま消防組合
(6月24日開催)

組合議員 廣利一志

臨時議会が開催され、
全議員賛成で承認・同意
・可決されました。

議会役員の選任

議長

角田 勝氏 (たつの市)

副議長

千種 和英氏 (佐用町)

監査委員

津田 晃伸氏 (宍粟市)

承認 (専決処分)

令和5年度西はりま消防

組合一般会計 (2号)

議案 (財産の取得他2件)

化学消防車 1台

・取得金額

8305万円

・納入場所 相生消防署

救急自動車 2台

・取得金額

6999万3千円

・納入場所

たつの消防署・佐用消防署

表紙写真によせて



▲三日月第5分団

「操法大会に出場出来
て良かった。回の結末に
もつながった。皆さまに
感謝します。」と三日月第
五分団の出場選手からコ
メントをいただきました。
今回の表紙は、6年ぶ
りに開催された西播磨地
区消防操法大会です。
消防団は地域住民の安
全を守るために欠かせな
い存在です。「自らの地域
は自ら守る」という意識
を持ち、火災時の迅速な
対応や日常的な防災活動
を通じて、地域の安心と
安全を支えています。
消防操法大会への参加

は、事前の練習など団員
への負担は大きなもので
す。しかし、訓練として
大きな意味を持ち、消火
活動における価値もまた、
非常に大きいものです。
私も補助員として今回の
大会に参加し、訓練させ
ていただきました。消防
操法を持つ意味を、身を
もって体感できたことに
感謝します。
町民の皆さまの消防団
活動への日ごろの協力
に感謝いたします。今後
ともご協力をお願いいた
します。

文 大村 隼

編集後記

夏休みに入り、夏本番
を迎えても集落に子供の
声が聞こえることが少な
いのが現実ですが、将来
に向けて明るく、希望の
持てる佐用町にするよう
議会も新しい体制でスタ
ートしました。

議会だより「さよっ」も
新メンバーによる初めて
の編集です。

今後の2年間、読みや
すく、より充実した内容
で議会や町政の情報を伝
えていきたいと思いま
す。のよろしく願いま
す。

皆様からのご意見やご
要望をお気軽にお寄せく
ださい。

児玉 雅善

議会広報特別委員会

委員長	加古原瑞樹
副委員長	大村 隼
委員	大内 将広
委員	児玉 雅善
委員	小林 裕和
委員	平岡きぬ糸

